

中東・北アフリカ地域の労働運動 国際シンポジウム

2006年 9月6日(水)
京王プラザホテル(東京)
事前登録制/参加無料
申込締切: 8月31日(木)

国際労働財団は8月31日～9月13日にかけて、中東・北アフリカ地域から11名の労働組合指導者を招聘します。この機会に「中東・北アフリカ地域の労働運動の現状」をテーマに、フリードリヒ・エーベルト財団東京事務所との共催、連合の後援により、国際シンポジウムを開催します。

多くの日本人にとって、中東・北アフリカ諸国は実際の距離以上に遠い存在かもしれません。労働運動についても、現地の状況についてもほとんど情報がないのが実情ですが、グローバル化が進行する中、国際協力強化の一環として、同地域の労働組合との連携強化を図ることは我が国にとって非常に有益と思われれます。

今回の国際シンポジウムは二部構成とします。第一部では、各労組代表が自国の労働運動の状況を報告します。第二部では、紛争が激化している中東における労働組合活動の現状や、中東地域の平和と民主化における労働運動の役割について、パレスチナ、イスラエル、ヨルダン、エジプトの各労組代表がパネルディスカッションを行います。

世界平和を切望する日本の労働運動が、中東地域の平和構築においてどのような役割を果たすべきか、会場の一般参加者の皆様とも意見交換を図りたいと思っております。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

日 時	2006年9月6日(水) 10:00～17:00 ※プログラムは別紙をご参照下さい。なおプログラム終了後、立食形式での懇親会を予定しております。
場 所	京王プラザホテル(東京) 43階 ムーンライト
共 催	財団法人 国際労働財団 フリードリヒ・エーベルト財団東京事務所
後 援	日本労働組合総連合会(連合)
参加組織	アルジェリア一般労働組合(UGTA) エジプト労働組合総連盟(ETUF) イスラエル労働総同盟(HISTADRUT) ヨルダン労働組合総連合(GFJTU) クウェート労働組合連盟(KTUF) モロッコ労働組合(UMT) パレスチナ労働組合総連合(PGFTU) チュニジア労働総連盟(UGTT) イエメン労働組合総連盟(GFWTUY)
通 訳	アラビア語・ヘブライ語逐次

お申込みは、裏面の参加申込書もしくはメールにてお願いします。

なお、お申込は先着順とし、定員(100名)に達し次第、締め切らせていただきます。

本件に関するお問合せは、国際労働財団・調査広報部(萩野)までお願いします。

TEL:03-3288-4188/FAX:03-3288-4155/E-mail:ahagino@jilaf.or.jp

【プログラム】

10:00～ JILAF 挨拶
連合挨拶

—第一部—

- 10:20～ 労働事情報告（各 20 分）
アルジェリア一般労働組合（UGTA）
クウェート労働組合連盟（KTUF）
モロッコ労働組合（UMT）
- 11:20～ Coffee Break（10 分）
- 11:30～ 労働事情報告（各 20 分）
チュニジア労働総連盟（UGTT）
イエメン労働組合総連盟（GFWTUY）
- 12:10～ 昼食休憩（80 分）
- 13:30～ 質疑応答（30 分）
- 14:00～ 労働事情報告（各 20 分）
エジプト労働組合総連盟（ETUF）
イスラエル労働総同盟（HISTADRUT）
ヨルダン労働組合総連合（GFJTU）
パレスチナ労働組合総連合（PGFTU）
- 15:20～ 休憩（10 分）
- 第二部—
- 15:30～ パネルディスカッション（80 分）
- 16:50～ フリードリヒ・エーベルト財団東京事務所より閉会挨拶
プログラム終了・懇親会

—中東・北アフリカ地域の労働運動国際シンポジウム・参加申込書—

申込締切：2006年8月31日（木）

宛先 FAX：03-3288-4155

宛先 E-mail：ahagino@jilaf.or.jp

下記フォームにご記入のうえ、上記 FAX または メールアドレスにお送りください。

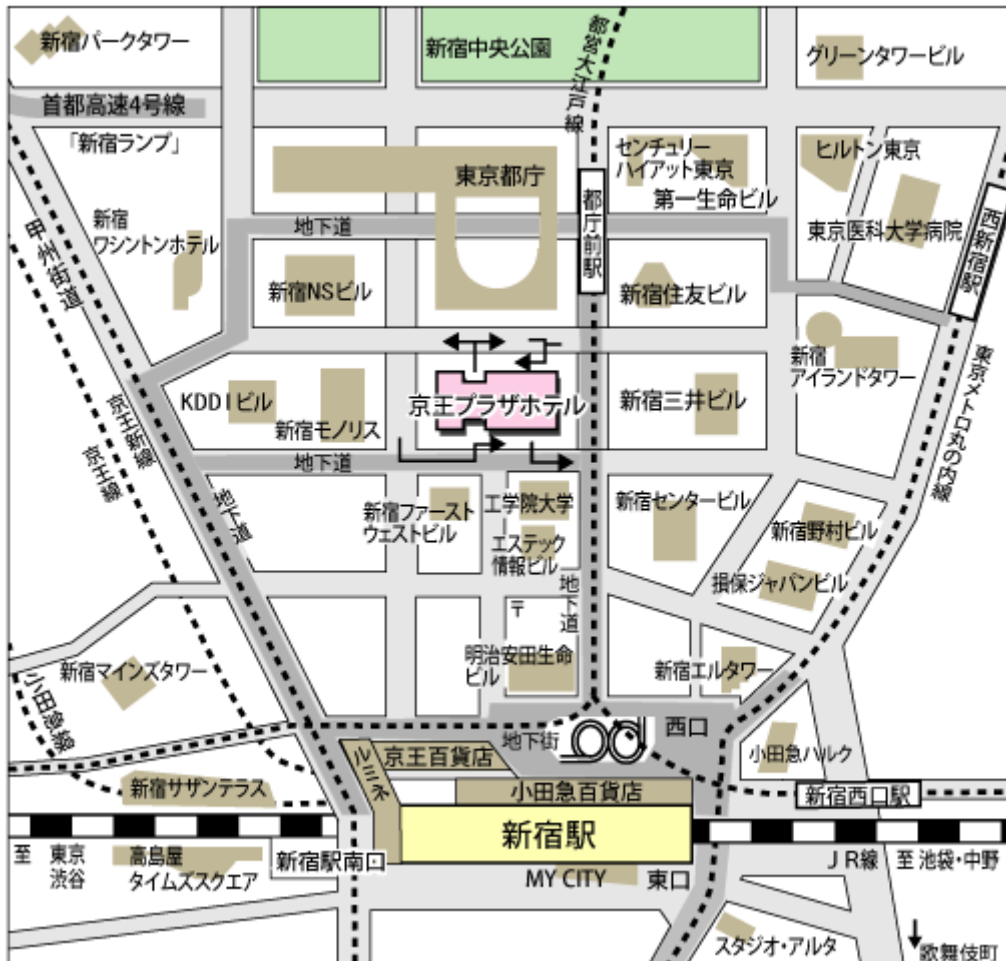
※お申込は先着順とし、定員（100 名）に達し次第、締め切らせていただきます。

定員超過につきご参加頂けない場合のみ、当方よりご連絡致します。ご連絡先を明記して下さい。

（ふりがな） お 名 前			
ご 所 属		役 職	
ご 連 絡 先	TEL : 住所 :	FAX : E-mail :	

【会場地図】

- JR 新宿駅西口下車 徒歩 5分。
- 京王線・小田急線・地下鉄（東京メトロ丸の内線・都営新宿線）新宿駅下車 徒歩 5分。
- 都営大江戸線 都庁前駅B1 出口すぐ



注：平成 18 年 8 月 1 日 16 時解禁

国際労働財団発表
平成 18 年 8 月 1 日

担当：財団法人 国際労働財団
調査広報部
電話：03-3288-4188

『中東・北アフリカ地域の労働運動・国際シンポジウム』の開催について

国際労働財団は 8 月 31 日～9 月 13 日にかけて、中東・北アフリカ地域から 11 名の労働組合指導者を招聘します。この機会に「中東・北アフリカ地域の労働運動の現状」をテーマに、フリードリヒ・エーベルト財団東京事務所との共催、連合の後援により、国際シンポジウムを開催します。

労働運動についても、現地の状況についてもほとんど情報がないのが実情ですが、グローバル化が進行する中、国際協力強化の一環として、同地域の労働組合との連携強化を図ることは我が国にとって非常に有益と思われま

す。今回の国際シンポジウムは二部構成とし、第一部では、各労組代表が自国の労働運動の状況を報告します。第二部では、紛争が激化している中東における労働組合活動の現状や、中東地域の平和と民主化における労働運動の役割について、パレスチナ、イスラエル、ヨルダン、エジプトの各労組代表がパネルディスカッションを行います。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

日 時：2006 年 9 月 6 日（水）10：00～17：00

※ プログラムは別紙をご参照下さい。

なおプログラム終了後、立食形式での懇親会を予定しております。

場 所：京王プラザホテル（東京）43 階 ムーンライト

共 催：財団法人 国際労働財団

フリードリヒ・エーベルト財団東京事務所

後 援：日本労働組合総連合会（連合）

本件に関するお問合せは、国際労働財団・調査広報部（萩野）までお願いします。

TEL：03-3288-4188／FAX：03-3288-4155／E-mail：ahagino@jilaf.or.jp